

## 情報名:ミラノ 2K・M 2 コートソリッド 塗装仕様

ミラノ 2K・M 原色使用による 2 コートソリッドの塗装については、次の要項に基づき補修塗装を行って下さい。

## ◆ 使用方法

- ① カラーベースの希釈リアクターは、ハイパーリアクター・トップリアクター何れも使用可能です。80～120%の範囲で希釈してご使用下さい。
- ② カラーベース希釈時のリアクターの使い分けは、下記の表をご参照下さい。

リアクターの種類	5℃	10℃	15℃	20℃	30℃	35℃
リアクター 5	[適用範囲]					
リアクター10		[適用範囲]				
リアクター20			[適用範囲]			
リアクター30				[適用範囲]		
リアクター40					[適用範囲]	

※上記表は、ハイパーリアクターの使い分け表です。

- ③ カラーベースの塗装は、下地を隠蔽するのが目的です。厚塗りにならないよう肌を作らないように、塗装間隔を取りながら塗り重ねて下さい。

## ◆ 塗装上の注意事項

- ① ホワイト系 2 コートソリッドを塗装する時は、ハイパーホワイトを中心にご使用下さい。
- ② 調色時は、クリアーコート(実際使用するクリアー)して、最終確認して下さい。

## ◆ ブロック塗装

## ①カラーベースの調色 (計量調色+微調整)

- ホワイト系ソリッドには、ハイパーホワイトをご使用下さい。
- 微調整時の最終確認は、実際に使用するクリヤーを塗装して確認して下さい。

## ②カラーベースの調合

- カラーベース : リアクター = 100 : 80~120%

## ③カラーベースの塗装

- 塗装面全体を薄く塗装して、ハジキ・下地の不具合を確認する。
- 下地が完全に隠蔽するまで、塗装間隔を充分取りながら2~3回塗り重ねて下さい。

<530 パックガンV・設定条件>

	パーツ一枚程度の小面積補修		ボンネットを含む大面積の補修	
	捨て吹き	色決め	捨て吹き	色決め
吐出量	6	6	1-2	1-1
エア圧	0.14 MPa	0.14 MPa	0.2 MPa	0.2 MPa
パターン幅	全開	全開	全開	全開
パターン重ね	5 / 6	6 / 7	5 / 6	6 / 7
ガン距離	20cm	15cm	20cm	15cm
塗り回数	1回	2~3回	1回	2~3回

※上記条件は、スプレーガンの状態により変わります。

## ④セッティング時間 (10~15分(室温))

- セッティング時間が短いと仕上り外観が悪くなります。

## ⑤クリヤー塗装

- クリヤーの塗装は、各クリヤーのマニュアルを参照下さい。

## ⑥乾燥

各クリヤーのマニュアルを参照下さい。

## ◆ ボカシ塗装

## ①カラーベースの調色 (計量調色+微調整)

- ホワイト系ソリッドには、ハイパーホワイトをご使用下さい。
- 微調整時の最終確認は、実際に使用するクリアーを塗装して確認して下さい。

## ②カラーベースの調合

- カラーベース : リアクター = 100 : 80~120%

## ③カラーベースの塗装

- 1回目は薄く捨て吹き程度塗って2回目からは塗装間隔を取りながら塗り重ねて下地を隠蔽して下さい。
- カラーベースの塗装は、一回目より二回目・二回目より三回目と少しずつ塗り広げて下さい。(ボカシ際を同じ所で行くと、ミストがガサツキやすく際が目立ちます。)

<530 パックガンV・設定条件>

	小さな部分でボカシを行う場合		広い部分でボカシを行う場合	
	捨て吹き	色決め	捨て吹き	色決め
吐出量	4	4	5	5
エア圧	0.1 MPa	0.1 MPa	0.1 MPa	0.1 MPa
ガン距離	20cm	15cm	20cm	15cm

※上記条件は、スプレーガンの状態により変わります。

## ④カラーベースボカシ際の処理

- 下地が完全に隠蔽できたら、カラーベースボカシ際の段ボカシを行います。

①ガンカップ中の塗料と同量のリアクターを加え、ボカシ際を1~2回塗装します。

<530 パックガン設定条件>

	吐出量	エア圧	パターン幅	ガン距離	塗り回数
パーツ半枚程度	4	0.1 MPa	全開	15cm	1~2回

②ガンカップ中の塗料①と同量のリアクターを加え、ボカシ際を中心に1~2回塗装します。

<530 パックガン設定条件>

	吐出量	エア圧	パターン幅	ガン距離	塗り回数
パーツ半枚程度	3	0.1 MPa	全開	15cm	1~2回

## ⑤セッティング時間 (10~15分(室温))

- セッティング時間が短いと、ピンホールに発生・塗膜外観が悪くなります。

## ⑥クリアー塗装

クリアー塗装は、クリアーのマニュアルに従って塗装して下さい。

クリアーは、ブロック塗装を基本として下さい。